

# 天沼小だより

文責

校長 大里 忠弘



## PTA親子奉仕作業ありがとうございました

10月2日(土)PTA親子奉仕作業へのご協力ありがとうございました。前日の台風16号による大きな被害もなく、当日はまさに台風一過の晴天となりました。体を動かす奉仕作業では汗ばむほどの気候でした。コロナウイルス感染症の影響で去年はこの奉仕作業ができませんでした。その分、排水溝にたまった土砂も多く、今年こそは保護者の皆様のご協力をいただき、奉仕作業を実施したいと願っていました。

この日は、200名を超える皆さんの参加をいただき、校庭外周の側溝にたまった砂の掻き出しと、校庭の落ち葉回収をしました。運動会のための校庭整備です。運動会当日も、この日のように快晴であると嬉しいです。

奉仕作業に参加して下さった親子の皆さん、本当にありがとうございました。

## 手話体験教室



4年生は、総合的な学習の時間で福祉について学習しています。10月4日(月)、耳が聞こえないために、普段手話を使って生活している吹野様を学校に招き、お話を聞きました。

ジェスチャーゲームで吹野さんと仲良くなった後、簡単な挨拶の手話を教えていただきました。耳が聞こえないことで普段困ることや、耳の聞こえない人と接するときの注意などについて教えてくださいました。私たちの周りには、いろいろな事情を抱えて暮らしている人がいます。自分ができること、自分が感じるものがすべて当たり前ではありません。自分とは違った立場の人の事情について気づいたり、思いやりたりするゆとりをもって暮らしたいです。この日の体験が、4年生の子どもたちにとって良いきっかけになることを願います。

## 教職を目指す教育実習生

将来、教職の道を目指している大学生が2名、教育実習に取り組んでいます。1名は教師を目指して4週間、今月末までの予定です。もう1名は、栄養教諭をめざす学生で、1週間の実習のため本日終了しました。指導教員の指導を受けながらも、短期間のうちに子どもの様子を掴み、慣れない授業を実践するには大変なことでした。月末まで続く実習生さんも、教室の子どもたちから学ぶ姿勢をもって奮闘しています。

